

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.017

施設名称	上田市真田林業会館					
指定管理者名	信州上小森林組合			料金制導入区分	使用料(収納委託)	
指定管理期間	平成26年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (10年間)					
施設所管課	農林部		森林整備課			
設置目的	林業の振興を図り、自然と人との調和した緑豊かな郷土づくりに寄与する					
指定管理者が行う業務内容	真田林業会館施設及び設備の維持管理及び運営 真田林業会館使用料の徴収事務					
管理業務 の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常清掃	職員によるモップ掃除やトイレ掃除		1日1回以上	毎日	職員が実施
	定期清掃	館内の清掃		年1回以上	3月	清掃業者に委託
	消防設備点検	防火管理者による点検		1日1回以上	毎日	有資格職員が実施
職員の 配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	統括責任者(全館の運営を統括)				1 人	1 人
	管理担当(管理部門の統括、総務業務)				1 人	1 人
	受付担当(受付部門の統括、利用許可、窓口対応)				1 人	1 人
施設の 利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
	利用者数	人	157 人	- %	0 人	- %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	240 日	延べ利用者数 (R3)	157 人	一日あたり 利用者数	1 人
	(施設所管課による評価) 施設利用者を増やすためのPRをしていく必要がある。					
自主事業 の状況	事業・イベント名(内容)				開催日時	参加者数
	注文緑化木等配布(庭木、果樹苗木、キノコ種菌等の配布)				4月	80人
(施設所管課による評価) 緑化木の配布により、地域住民に緑化推進を促している。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	160,000	160,000	160,000	160,000	
		計	160,000	160,000	160,000	160,000	
	支出	人件費	12,000	12,000	12,000	12,000	
		定期清掃費	145,000	147,600	102,000	138,000	
		水道光熱費	7,602	0	45,000	6,471	
		その他光熱費	9,156	9,240	1,000	10,010	
		計	173,758	168,840	160,000	166,481	
差引		△ 13,758	△ 8,840	0	△ 6,481		
自主事業	収入						
	計	0	0	0	0		
	支出						
	計	0	0	0	0		
	差引	0	0	0	0		
市	歳入						
	使用料	2,000	0		0		
	計	2,000	0	0	0		
	歳出						
	指定管理料	160,000	160,000	160,000	160,000		
計	160,000	160,000	160,000	160,000			
差引		△ 158,000	△ 160,000	△ 160,000	△ 160,000		
総合計			△ 171,758	△ 168,840	△ 160,000	△ 166,481	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
備品に過不足がなく、適切に管理されているか。		○	
事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。		
	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。		○	
経理事務・帳票類の保管等	管理費用の執行状況は適正か。	○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

職員が一日一回館内清掃を行い環境整備に取り組むとともに、専門業者によるワックス清掃や窓ふき等の定期清掃を実施し、施設の維持管理に取り組んだ。

職員から利用者の方への元気の良い挨拶を心がけ、利用しやすい雰囲気づくりに努めている。

②経費節減に対する取り組み

昨年に引き続き、節電、節水を心がけ、光熱費の削減に取り組んだ。

③その他

玄関には森林・林業の普及に関するお知らせ等を掲示し、利用者の方へ情報提供を行った。

緊急時に備えてAEDを設置している。

新型コロナウイルスの対応として、アルコール消毒液を設置。また、利用時に換気をお願いしている。

(2)指定管理業務実施上の課題

全体的に備品等の傷みが目立ち、修繕が必要な箇所が多いことや、トイレも和式では使いづらく、改修が必要と思われる。

(3)次年度以降の取り組み

より多くの方に利用していただけるよう、引き続きPR等を行い利用者の増加に努めます。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

日曜日に利用の際、真田自治センターの守衛さんより鍵を借りることが出来なかったため、今後は守衛さんに連絡をするとともに、利用者がいる場合は森林組合の職員が事務所に常駐することとした。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)